

授業科目 韓国語Ⅰ

【担当教員名】 金 世朗	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	◎

【概要・一般目標：G10】
 韓国語の基礎的な知識を学ぶ。韓国語は語順をはじめ、「コンソドロ：高速道路」のように漢字語が多用されているなど日本語との類似点が多く、日本人にとってなじみやすい外国語である。この授業では、ハングルと呼ばれる文字の発音、読み方、書き方を覚えていくとともに「自己紹介をする」、「買い物をする」、「食堂で注文をする」といったすぐに使える簡単な会話を学ぶ。また、韓国の音楽、映画などを接し、韓国の文化や社会などについての関心や理解を高めていく。

【学習目標・行動目標：SBO】
 1. ハングル（韓国語の文字）が読め、韓国語で簡単な挨拶や自己紹介ができる。
 2. 授業を通して韓国の社会文化への関心や理解を深める。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス、「自己紹介をしてみよう1」		講義
2	「自己紹介をしてみよう2」、ハングルの仕組み		講義
3	母音1		講義
4	母音2、「挨拶言葉を学ぼう」		講義
5	子音1		講義
6	子音2		講義
7	パッチム		講義
8	文字の復習、「ハングルで名前を書いてみよう」		講義
9	「韓国映画を見て話し合おう」		
10	「韓国映画を見て話し合おう」		
11	「家族を紹介してみよう」		講義
12	「買い物をしてみよう」		講義
13	「食堂で注文をしてみよう」		講義
14	「時間を聞いてみよう」：数字を覚える		講義
15	期末テスト		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	使用せず、資料を配布する			

【評価方法】 出席、授業態度、課題、期末テスト	【履修上の留意点】 授業ではペアワークやロールプレイなど学生中心の活動が多いため、積極的な参加が求められる。
----------------------------	---